

- ・常に人命の尊重と人間愛に基づいた医療・介護につとめます。
- ・全ての人に平等に心身両面にわたる医療・介護につとめます。
- ・地域の人達から信頼されるよう研鑽と協調をすすめます。

日本医療機能評価機構認定更新！！

ふくの若葉病院は、日本医療機能評価機構の認定を更新しました！！

平成16年3月15日に最初の認定を受けました。認定期間は5年間であり、5年ごとに更新審査を受ける必要があります。

当院は今年が更新の年になるため、書面審査及び訪問審査を受審した結果、Ver.5.0で平成21年3月15日から平成26年3月14日までの5年間、認定を更新しました。



日本医療機能評価機構とは

日本医療機能評価機構とは、患者さんが適切で質の高い医療を安心して受けられるよう、医療機関の機能を学術的観点から中立的な立場で評価し、その結果明らかとなった問題点の改善を支援し、一定の基準を満たしている病院については認定をする、国が唯一認められた病院のための第三者評価機関です。

認定にあたっては、書面審査と訪問審査があり、評価基準に基づき、約600項目に亘る評価項目に従って審査・評価されます。

評価基準

日本医療機能評価機構は、以下の領域において病院の機能を審査・評価します。

1. 病院組織の運営と地域における役割
2. 患者の権利と安全確保の体制
3. 療養環境と患者サービス
4. 医療提供の組織と運営
5. 医療の質と安全のためのケアプロセス
6. 病院の運営管理の合理性
7. 療養病床に特有な病院機能

QOL向上委員会からのお知らせ

平成21年7月12日(日)午前9時から正午まで、当院1階エントランスホール及びリハビリテーション室において、『オープンホスピタル2009』を開催します。当日は、「口から食べる、だから美味しい、だから元気」と題し、介護者教室を実施します。また、健康チェックコーナーや喫茶コーナーなどを設けます。

昨年の介護者教室の様様



当院のオープンホスピタルに参加してみたい方、入院患者さんのお見舞いに来られる方、時間に余裕があって少しでも興味がある方など、皆さんのお越しを心よりお待ちしております。

その他、7月8日(水)「七夕の会」、9月16日(水)「敬老会」の開催を予定しています。ボランティアの方による、催し物などを楽しんでいただきます。

<行事開催予定>

- 7月8日(水) 14時から「七夕の会」
- 7月12日(日) 9時から「オープンホスピタル2009」
- 9月16日(水) 14時から「敬老会」

病院周辺簡易地図



車を運転される方は、安全運転を心掛けてください。



福野小学校4年生の慰問

1月21日(水)、28日(水)、2月18日(水)南砺市立福野小学校の4年生が訪れてくださいました。



入院患者さんや通所リハビリテーションの利用者さんは、縦笛演奏や合唱を聴いたり、劇を觀賞したり、風船パレーで対戦したりしてすごされました。子供たちの元気な姿を見たり、肩もみなどでふれ合うことで、とても嬉しそうに微笑んでおられました。子供たちから、心を込めて書いたメッセージカードや、折り紙作品などの贈り物を大事に握り締めておられました。

東部保育園と第一保育園の園児の慰問

3月4日(水)“ひな祭り会”を開催しました。2階病棟では南砺市立福野第一保育園の園児29名が、「夜高太鼓」や「暴れ獅子の踊り」を、3階病棟では南砺市立福野東部保育園の園児12名が、「お祭り忍者」の音楽に合わせて踊りを披露してくださいました。また、園児と入院患者さんや利用者さんが「握手」を通して楽しく触れ合いました。入院患者さんから、「今日はありがとう。楽しかったよ。元気な姿を見て嬉しかったよ。」などの言葉が伝えられ、感謝の気持ちをこめて園児の皆さんにお菓子がプレゼントされました。患者さんや利用者さんは、園児たちの元気よく飛び跳ねる姿や楽しそうに歌う姿を見て、とても嬉しそうに喜んでくださいました。



病棟音楽会

3月13日(水)2階の食堂ホールにおいて“ふくの若葉病院合同音楽会”が開催されました。ボランティアで参加して下さった職員のお友達と職員2名による「花」「早春賦」の合唱で音楽会は幕を開けました。「幸せなら手をたたこう」「大きな栗の木の下で」の歌に合わせてリズム体操をして楽しく体を動かしたり、「リンゴの唄」「春よ来い」を患者さんを含め全員で合唱したりしました。また、コスプレ姿の職員が「おもちゃのチャチャチャ」の音楽に合わせて歌と踊りを披露しました。患者さんからは「上手な歌やったよ 衣装を着てるから、誰かわからんだわ～。でも楽しかったよ」などの感想が寄せられました。



幸トーンの会 ピアノ演奏

3月25日(木)、定期的にピアノ演奏会を開いてくださっている、大江先生のピアノ教室の生徒さんたちによる、『幸トーンの会』が開催されました。園児、小学生、中学生、高校生の計7名の生徒さんが、「小犬のマーチ」「スワン二川」「歓びの歌」「大きな栗の木の下で」「ドナウ川のさざなみ」「ふるさと」「ソナチネ」など練習してきた曲を上手に演奏してくださいました。入院患者さんから、「綺麗なメロディーやったわ 可愛い子供たちの、上手な演奏が聴けて嬉しいよ。ありがとう」などの感想が寄せられました。



第6回ふくの若葉病院ミニコンサート

4月14日(木)1階エントランスホールにてミニコンサートを開催しました。今回は、ハーブ奏者の上田智子さんとフルート奏者の上野賢治さんによる素晴らしい演奏会でした。プログラムは日本人に親しみのある「さくらさくら」やクラシック曲の「シェナンドー」「私のお父さん」など、心に響きわたる素敵な曲ばかりでした。入院患者さんから、「とっても綺麗な音色やったね 気持ちよくなったよ。」などの感想が寄せられました。

演奏家プロフィール(一部紹介)

上田智子さん

- ・東京音楽大学器楽科ハーブ専攻、同研究科修了
- ・第6回ヨーロッパ国際音楽コンクールハーブ上級部門で、審査員全員一致により第1位受賞
- ・パリ・エコール・ノルマン音楽院を首席卒業、同音楽院の演奏家資格をブルミエ・ブリ(1等賞)にて取得
- ・石川県初のハーブアンサンブルエトワールを結成し代表を務める。ハーブピアノ教室(金沢・津幡)主宰

上野賢治さん

- ・オランダ・アルネム芸術学校音楽科卒
- ・第29回国際芸術連盟新人オーディション合格。奨励賞、受賞
- ・全日本演奏家協会主催、第1回ドイツ音楽コンクールにおいて優秀賞(最優秀賞該当なし)、受賞
- ・第6回「万里の長城杯」国際音楽コンクール・アンサンブル部門2位(1位なし)。
- ・第5回大阪国際音楽コンクール、ファイナリスト。



素敵な琴・三味線・歌声

4月25日(土)通所リハビリテーションにおいて、南砺総合高等学校福野高校の女子生徒さんと、生徒さんのお母さんが、琴と三味線による演奏を披露してくださいました。「夏の曲」「数え唄変奏曲」「遠砧」の計3曲が披露され、利用者さんから、「癒される音色と歌声やったね 高校生の方は若いのに上手な演奏やったわ」などの感想が寄せられました。



編集後記

1面でお知らせしたように、当院は日本医療機能評価機構認定療養病院に認定更新されました。院内で前回の認定証をご覧になった方もいらっしゃるかと思います。この認定証の中のマークは、認定病院が使えるマークです。当院でも、封筒、広報誌やホームページ等で使っています。お気づきでしたか? 認定病院の証、是非探してみてください。



日本医療機能評価機構認定療養病院

医療法人社団 良俊会 【診療時間】 午前9時～12時
午後1時～4時

ふくの若葉病院 【休診日】 土・日・祝日

南砺市島岳367番地 TEL 23-1011 FAX 23-1020

ホームページ <http://www1.tst.ne.jp/wakaba/>

メール wakaba@p1.tst.ne.jp

